

「野の花の丘便り」8月中旬

秋の気配が

立秋も過ぎて暦の上では秋になりました。

野の花の丘は8月中旬ともなると、世間より一足先に秋の気配、秋の花が次々に咲き出しました。今年はオミナエシの黄色い花が、随分増えて目立っています。また爽やかな薄紫色のツリガネニンジンも多くなりました。

一方でトモエソウ、ノコギリソウ、クサレダマは花が終り実を付け出しました。ヤナギランも咲き残りの花がありますが、綿毛を飛ばしています。みんな頑張っています。

8月になるとセイタカアワダチソウがあっという間にはびこって来ました。7日の日に除去作業を行う予定でしたが、雨のため中止、厄介者の黄色い花がやたら目立ちます。

嬉しいこともあります、ここ数年来花の咲かなかったハンゴンソウが1株ではありますが、花を咲かせています。

たったひとつだけの花、大事に育てて行かなくっちゃ。

秋の空の色
ツリガネニンジン



トモエソウの
大きな実



綿毛を飛ばす
ヤナギラン



やっと咲いてくれた
ハンゴンソウ



なんとかならんのかこの厄介者
セイタカアワダチソウ

